

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

ACRIUS 合同会社は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

SDG s に関する取組			
	取組の具体的な内容	目標	主なゴール
1	再生可能な行動の促進	<p>直方市内のシェアオフィスなどを拠点として、リモートワークを主体とした職場を推奨、共用施設を積極的に活用すると同時に、WEB メディアと経営者ネットワークを通じて、エネルギーロス削減を提唱することによって、直方市内での電気・ガス・水道の使用量を削減します。</p> <p>現状：実施中 ⇒ 目標：2029 年までに直方市内でのエネルギーロス 33%減</p>	
2	仕事としての楽しさ、生きがいの共有	<p>リモート環境の積極的な援助、シェアオフィスでの活動費補助など、スタッフが新たな価値観を獲得することに対して、積極的な自立支援をしていきます。2029 年までに、直方市内でのインターネット事業者の起業につながるような支援活動を継続して実施します。</p> <p>直方市内での起業件数 現状：0 件 ⇒ 目標：2029 年までに 1 件以上の起業</p>	

3	取得情報の強弱による不平等の改善	<p>東京都と直方市の拠点を活かして、地域ごとに異なる情報処理方法の最適化、情報調達力の強弱によるコスト差の改善など、価格不平等の削減に取り組めます。消費促進、価格最適化提案のため、インターネットでの無料クーポン情報の提供を実施します。</p> <p>現状：実施中 ⇒ 目標：継続実施と更なる価格の最適化を実現します。</p>	
4	自然保護、海洋保全への取り組み	<p>遠賀川河川区域での清掃補助活動を実施します。</p> <p>現状：計画中 ⇒ 目標：年に1回以上</p>	